

Title	執筆者紹介
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1972
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.44, No.2 (1972. 1) ,p.108(244)- 108(244)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19720100-0108

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

した指摘の他に、このようなドイツエリートの非政治的性格を産み出した原因が、ドイツ中産階級やユンカーの社会・経済史的発展との関連で問題にされるべきではなかったか。また著者は自由主義一般の限界をとどころで指摘はしているが、主として、西欧の自由主義と対比して、ドイツ自由主義の歪みを指摘し、そこにドイツ自由主義の悲劇をみているように思われるが、西欧の自由主義とドイツの自由主義との間には、著者が考えるほどの本質的な相異はないのではなからうか。むしろ、ドイツ自由主義の悲劇は、西欧以上に困難な諸条件を伴ったドイツの近代化という課題に直面した自由主義の悲劇ではなかったか、一読して、このような疑問を禁じ得ない。しかし、それは、本書が自由主義、ドイツ自由主義の本質と歴史に関心をもつものにとって貴重な文献であるという価値を否定するものではない。

執筆 者 紹 介

小川英雄	慶応義塾大学文学部助教
松崎欣一	慶応義塾志木高校教諭
藤村東男	慶応義塾大学大学院文学研究科博士課程
中井信彦	慶応義塾大学文学部教授
高橋正彦	同助教
近森 正	同専任講師
会田倉吉	慶応義塾史資料室室長
真下英信	慶応義塾女子高校講師
東畑隆介	慶応義塾大学文学部助教